

事業名 CD	0103010207	老人クラブ育成事業		
細分化した事業名				
事業担当課室 CD	200300	福祉課	整理コード*	

〈事務事業の位置づけ〉

第6次長期総合計画での目的体系	大項目	誰もが安心して暮らせるまちづくり		
	中項目	地域の絆を深める福祉社会の実現		
	小項目	高齢者福祉の充実		
関連する個別計画等		根拠条例等		
関連する事業				

〈事務事業の概要〉

事業の目的 (何のためにするのか)	老人クラブに加入する高齢者を増やし、クラブ活動に参加することで健康維持を図る。 また、地区老人クラブが独自に実施する事業を支援し、地域において高齢者の生きがいと健康づくりを基礎に、相互に支え合い社会貢献できる老人クラブを育成する。
事業の対象 (誰・何を対象にするか)	蕨崎市老人クラブ連合会会員
これまでの改善経過	
事業の手段 (どんなやり方(手法)で)	〈実施・運営方法〉 □市 □委託 ■補助金 □その他() 市内66老人クラブに運営費補助金を交付し、その活動を支援する。 また、市老人クラブ連合会を設置し、ゲートボール大会、文化祭等、市老人クラブ全体で参加できるイベントを開催する。
事業の成果 (どのような状態にしたのか) (どのような効果を得るのか)	単位クラブ会員数の増加、単位クラブの新設及び開催イベントへの参加者増加 高齢者の在宅生活を地域活動を通じて支え合う体制につながり、介護予防にもなっている。

〈投入費用及び従事職員の推移〉

		20年度		21年度		22年度	
A	事業費 (千円)	3,227		3,221		3,349	
財源内訳	国庫支出金	1,070		1,065		1,110	
	県支出金	1,069		1,065		1,110	
	市債	0		0		0	
	その他	0		0		0	
	一般財源	1,088		1,091		1,129	
B	担当職員数(非常勤 職員E) (人)	0.00	0.30	0.00	0.30	0.00	0.30
C	人件費(平均人件費×E) (千円)	2,073		2,047		2,016	
D	総事業費(A+C) (千円)	5,300		5,268		5,365	
*参考	H22)市民1人当りの事業コスト	167 円		H22)市民1人当りの行政サービス費用		599,027 円	

注1)担当職員数には、1年間に当該事業に携わった職員数(職員と非常勤嘱託職員を区分)を他事業と按分して記載してあります。

注2)平均人件費は各年度決算額(職員給与費)から算出した、20年度(6,909千円)、21年度(6,823千円)、22年度(6,719千円)を使用しています。

注3)一般財源とは用途の制限のない財源で、市税(市民税・固定資産税など)、地方交付税(市町村均衡を図るための交付金)などを言います。

〈事業を数字で分析〉 この欄では、事業の目指すべき方向を分りやすく示すため、数値指標を設定し実績数値を記入しています

	指標名	指標の算出方法	実績値		
			20年度	21年度	22年度
活動指標	理事会開催数	(回)	12	12	13
	イベント開催数	(回)	4	4	4
	クラブ会員数	(人)	2,158	2,079	2,107
	クラブ数	(クラブ)	63	63	66
	老壮大学申込者数	(人)	215	245	262
成果指標	クラブ加入率 (算出式数値)	会員数/高齢者(65歳以上)人口(%) (2,107人/7,229人)	31	29	29
	老壮大学受講率	申込者数/会員数(%) (262人/2,107人)	10.0	11.8	12.4
効率指標	一人あたりコスト(円) (算出式数値)	総事業費/会員数(円) 5,348千円/2,107人	2,456	2,534	2,546

〈事業を自己評価〉

妥当性 (事業の手段・活動は妥当ですか)	<input type="checkbox"/> A 妥当である <input checked="" type="checkbox"/> B ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> C 妥当でない 高齢者の生きがい活動支援及び介護予防のための重要な施策の一つと考える。		
成果 (意図した成果が上がっていますか)	<input type="checkbox"/> A 上がっている <input checked="" type="checkbox"/> B ほぼ上がっている <input type="checkbox"/> C 上がっていない 老人クラブ会員にとって同世代の方々との交流機会を増やすきっかけになっている。		
効率性 (コストを見て効率的ですか)	<input type="checkbox"/> A 効率的である <input checked="" type="checkbox"/> B ほぼ効率的である <input type="checkbox"/> C 効率的でない 老人クラブへの加入者を増やしコストの削減を行う必要がある。		
総合評価	<input type="checkbox"/> A 期待以上に達成 <input type="checkbox"/> B 期待どおりに達成 <input checked="" type="checkbox"/> C 期待以下の達成		
今後の事業展開	<input type="checkbox"/> 重点化(コストを集中的に投入する) <input checked="" type="checkbox"/> 手段の改善(実施主体や実施の手段を代える) <input type="checkbox"/> 効率化(結果単位あたりのコストを下げる) <input type="checkbox"/> 簡素化(事業の規模や内容を縮小する) <input type="checkbox"/> 統廃合(他の事業と統合する、または廃止する) <input type="checkbox"/> 現行どおり		
改善・改革案	改善・改革の概要・方向性(いつまでに、どういう形で具体化するのか)		
	(1) 中長期的 事業を見直すことで、魅力のある老人クラブを育成、会員増を目指す。	(2) 24年度	(3) 23年度 会員を増やすため、単位クラブ会長が中心となり声掛け運動等を行う。
	22年度の改善計画 文化祭(作品展)の見学者が少ないため、広報活動及び新たな会場を検討する。		
22年度の改善結果 ライフガーデンにらさきのポケットプラザで行ったため、買い物客が見学することで出展者への良い刺激になり、年度末の峡北地区高齢者作品展の出展者が前年度より増えた。			
市民(地域)や民間、他官庁との役割分担(市民との協働の視点などから考えられること) 各地区において育成会等と同様に、地区の一つの組織として理解される必要があると考えられる。			
課長所見	老人クラブに参加する人たちに、魅力ある事業を行っていく必要がある。		